

大和言語スクールの会だより

第 595 回 定例会

日時 : 令和 5 年 5 月 20 日 (土) 天気 (晴) 司会 福峯 記録 戸島
 場所 : 大和保健福祉センター 視聴覚室 10:00 ~ 12:00
 参加人数 : 11 名
 参加会員 : 6 名 宮川 久保島 三輪 志旗 福峯 西田
 欠席 : 1 名 奥谷
 フォトリポート : 3 名 金子 柳川 戸島
 家族 : 2 名 三輪 (母、付添)
 講師 : 保坂 (ST)

内容

1. ラジオ体操
2. お口の体操
3. 会長挨拶

- ・ 他 9 会 の いっしょ に 近況報告 様子など
- ・ 1 名 来週 に 見学 に 来た い 人 が い る
- ・ 11 月 4 日 に 県 の 各 地 区 (藤 沢 餅 倉 柳 橋 原 横 塚 等) の 関 係 者 へ 交流会 を 大 和 へ 見 学 に 来 る 予 定
- ・ スクールの会費を集金する。残高は 7 万円あります。
- ・ この会を皆で 1 歩 前 に 進 ん で い っ ま し ま う
- ・ 保坂 (ST) より 桜ヶ丘 中 央 病 院 の 広 報 誌 スクールの通信を配布 (10/17)
- ・ 大和言語スクールの会 フォトリポート (西面) 印刷を依頼する 2000 枚 申 込 出

今日のお題

「これからやりたいこと」 行きたい所

5 月 に 入 り いっしょ に 緩和 された 桜ヶ丘 中 央 病 院 で は 入 院 患 者 の 面 会 が 除 夜 に OK

- 西田 ⇒ 読売ランド遊園地へ行き バンジー・ジップにのりたい。
- 志旗 ⇒ 八景島シーパラダイスへ行き 水族館でイルカショーを見たい
- 久保島 ⇒ 餅倉の会にいる(フコイさん)の スクールの会は話の時間が少ない
- 三輪 ⇒ 水族館へ行きたい。
- 宮川 ⇒ 元の体に戻りたい
- 福峯 ⇒ 読売ランドのピクニックに行きたい所がある。
- 三輪(母) ⇒ 今更 ころで 自 立 し て い た ら 友 誼 に あ っ た い
- 「付添」 ⇒ エンターテインメント イベントに行きたい
- 金子 ⇒ ヨーロッパへ行きたい
- 柳川 ⇒ 温泉へ行きたい
- 戸島 ⇒ 1 日 旅 行 (箱根) へ 行 っ た い

次回 5/3 久保島 記録 金子



第596回《定例会》(6/17)

令和5年6月17日
大和言語『さくらの会』

おはようございます！

明日は何の日であることをご存知でしょうか？《ハイ！“父の日”であります！》

“父の日”の由来は、ご存知の様に1910年にアメリカに住むドット夫人が、『母の日があるのに何故父の日が無いの？』と教会に嘆願したのが始まったと云われ、1972年に公式に祝日となった由。

日本では1981年から6月の第3日曜日と設定されております。

《我が家の大黒柱のお父さんへ》

“いつも家族のために頑張ってくれて本当にありがとう！みんなが幸せなのはお父さんのお陰です。色々と苦勞かけてごめんなさい！これからはお父さんに恩返しをしていくから いっまでもお元気でいてね”！
(ネットから)

- I) ラジオ体操……………元気いっぱいに行きましょう！
- II) お口の体操……………金子さん、柳川さんのご指導
- III) ご報告……………宮川会長より県失語連の『令和5年度総会(6月24日)』等々
- IV) 誕生日のお祝い………今月に誕生日を迎える皆様に最高の贈り物-《誕生花》のプレゼントを！
代表的な花は《バラ(薔薇)》です。『花言葉』は“美”“友情”であります。
- V) 言語の勉強……………保坂先生！ 本日も叱咤激励のご指導をよろしくお願い申し上げます。

VI) 会員募集の再開……宮川会長より再開の実践案についての協議。

この3カ年の間に14名の会員が退会され、今の在籍数は6名であります。設立より32年間の中で、今は際どい状況に置かれております。こんな中で、保坂先生と清水様は見るに見兼ねて、会員募集の立派なチラシを昨秋、お創り戴き、5/20には両面のチラシを頂戴しました。そして、この4月にはチラシと添え書きを市立病院等々にご送付戴いております。更に、5月には桜ヶ丘中央病院の広報誌であります『さくら通信』17号に《会員募集中》の記事(A4サイズ)を掲載させて戴いております。チラシの印刷作業に付いては、3/18の『定例会』にご参加戴いた日本失語症協議会の園田尚美理事長様のお力添えを戴きました。今日迄、皆様から多大なご配慮とご尽力に一同、心から敬意を表します。会員募集の再開については、2/4の『定例会』で叩き台で協議しました。本日は、皆で再び話し合っ、成果が上げられるような実践案=『チラシの配布先を決め、配布方法(郵送、持参)・分担(担当者)及び要請文』を協議し、多くの新会員が誕生されるよう精一杯に努力しましょう！

VII) “言葉の力は生きる元気をくれます”=有馬稲子(女優1932年生まれ)

《言葉は不思議な力があります。声を出したり、心で繰り返すことで、不安な心が落ち着いたり、自分はきっと大丈夫だと思えたり、迷ったり、悩んでいる時の指針となってくれる言葉もあります。

貴方は自分を勇気づけ、背中を押してくれる言葉を持っていますか？》

“それぞれに言葉や文章で楽しく語り合しましょう！”

以上